

鏡野町教育大綱

令和6年4月1日

鏡野町教育委員会

基本目標

夢をもち ふるさとを愛する心を育み 自ら生き抜く力を拓く

人材の育成

鏡野町教育委員会は、幼児教育、学校教育、社会教育において、文化・スポーツほか幅広い分野にわたって教育行政を推進することにより、自発的な意志に基づき、生涯を通じてあらゆる機会に学び続ける、創造的で人間性豊かな人材の育成を目指します。

基本方針

知・徳・体の調和のとれた教育の推進に向けた家庭・学校・地域の教育力の

向上

(1) 「確かな学力」の定着を図り豊かな心と健やかな体を育む教育を推進します

自立しながら共に生きる子どもを育てるため、発達段階に応じた指導・支援体制の充実を図り、確かな学力の向上と、豊かな心と健やかな体を持つ子どもの育成を進めます。
また、子どもたちが安心して学習できる環境づくりを行います。

(2) 人権尊重を基本に心豊かな生きがいを育む学習を推進します

道徳教育で人権尊重を育み、家庭・地域の連携で町民が学びを通じて、自らの成長と自己研鑽を図り、町民相互が活かし合っている社会の実現に向けて充実を図ります。

(3) 文化活動の振興を図り、活力ある地域づくりを推進します

町民が文化に親しみ、文化を創造し、文化活動に参加できる環境づくりに取り組むと共に、子どもたちをはじめ広く町民に活用される文化施設の充実と郷土学習を進め郷土愛を育むよう努めます。

生涯学習の場を提供し、歴史上価値ある文化財の保護とその活用を図ります。

(4) 町民の体力向上や心身の健康増進に向けたスポーツ活動の推進をします

誰もが生涯を通じて健康で活力に満ちた生活を送ることができるよう、生涯スポーツの機会の提供や活動を支援する体制づくりに取り組みます。

また、スポーツ協会などの関係団体や競技団体と連携を深めるとともに、公民館、体育施設、公園施設等を活用し、誰もが気軽に取り組めるスポーツの普及を図ります。